

編 集 後 記

小児保健研究 83 巻 3 号をお届けします。小児保健に関わる多様な職種からの内容が掲載され、小児を取りまく問題をさまざまな観点から考察し、健やかな成長と両親の子育てを支援するための情報を共有できます。

本号の総説では、小児医療従事者として知っておきたい熱中症の予防法が掲載され、視点は、保育所における感染症対策ガイドラインについての大変示唆に富む内容です。

私が小児歯科医のため、小児歯科のトピックを少し紹介します。近年小児歯科では口の悪習癖、食べ方、発音などの口腔機能の発達支援の重要性が増しており、関連する職種との連携の必要性が高まっています。小児歯科では「食べる機能」、「話す機能」、「その他（体格、口腔習癖など）」

などが十分に発達していないか、正常に機能獲得ができていない小児のサポートに着目し、2018 年からこれらを小児の「口腔機能発達不全症」とし、治療に保険が適用されるようになりました。ただし、この診断の根拠となる諸検査はまだ規格化されているとは言えず、現在、口腔機能を客観的に評価するための多くの研究が進められています。今後、諸検査の規格化が進めば、診断や治療評価が客観化され、子どもたちに有効な治療として還元されるものと期待されます。

今後も皆様からの本誌への多くの投稿をお待ちしております。

(清水 武彦)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10 株式会社杏林舎内「小児保健研究」編集部

TEL : 03-3910-4311 FAX : 03-3949-0230 E-Mail : jsch_edit@kyorin.co.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail : jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第 83 巻 第 3 号	
発 行 所 公益社団法人日本小児保健協会 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー 9 階 TEL : 03(3868)3093 FAX : 03(3868)3092	2024 年 5 月 31 日 発 行 発 行 人 小 枝 達 也 編集代表 堀 口 寿 広 編集業務 株式会社杏林舎